

S.C.WORKS 今週のスタディ！

【ヘッドライン】

- 1) 「ファンケル、“食生活を鍛える” 発芽米主食の食事を提唱」
- 2) 「飲料とコラボした“紙おむつ” 自販機が登場 子育て世代を応援」

1) 「ファンケル、“食生活を鍛える” 発芽米主食の食事を提唱」

ファンケルは10月30日、“食生活にもトレーニングを”をコンセプトとした「ファンケル フード トレーニング」を提唱していくことを明らかにした。発芽米を主食とするとともに、塩分やカロリー、野菜量、食物繊維を考慮したメニューを開発した。都内に期間限定のレストランを開設するほか、自宅で体験できるように通販限定のメニューも用意した。

「ファンケル フード トレーニング」は、心と体を整え、健康な生き方を手に入れるために“食生活を鍛える”という考え方を取り入れた。まずファンケルの発芽米を活用した取り組みから開始する。

具体的には発芽米を主食とし、1食当たり塩分は2グラム前後、適正カロリー、野菜量120グラム以上、食物繊維6グラム以上に配慮した内容となっている。発芽米とフードトレーニングレシピブックを28日ごとに3回届ける、「フードトレーニングプログラム」も用意した。

このほか、六本木ヒルズ内に10月31日から12月1日まで、「ファンケル フード トレーニングジム」と銘打ったレストランを開店。実際にトレーニングメニューが食べられるようにした。

発表会であいさつした若山和正上席執行役員健康食品事業部長は「『フード トレーニング』という考え方を今後もより広く認知拡大していくために、発芽米だけでなく青汁やその他の食品の活用、他の食品会社とのコラボレーションを通じて、積極的な展開を図っていきたい」と抱負を語った。

取り組み自体は物珍しいものではないかもしれないが、言葉の言い回しが良いと思った。いわゆる健康的な食生活には「〇〇を減らしましょう」「〇〇は控えましょう」といった自制が多いが、これを「トレーニング」と言い換えればポジティブな印象を与えられる。「我慢」ではなく「もっと頑張りたい」という気持ちになればストレスも軽減されそう。同様に店のPOPにしても、人の心を動かす言葉で売上を左右すると思う。言葉の使い方をもっと追求していきたい。

2) 「飲料とコラボした“紙おむつ” 自販機が登場 子育て世代を応援」

セコム医療システム、ダイードリンコ、大王製紙の3社は、子育て世代が紙おむつの心配をすることなく外出できるよう、ベビー用紙おむつの小パック（2枚入り）が購入できる、飲料とコラボした自動販売機の設置を開始した。販売する紙おむつは大王製紙の「GOO.N（グーン）2枚入り」（パンツタイプMまたはL）で、価格は220円。

昨年9月、国土交通省から高速道路のサービスエリアや「道の駅」における子育て応援の今後の取組方針として、高速道路会社や地方自治体と連携しながら、子育て応援施設の整備を加速していくことが発表された。取組方針では、全国の高速道路のサービスエリア（220か所）、国が整備した「道の駅」（269か所）を子育て応援の重点整備箇所に指定し、「24時間利用可能なベビーコーナーの設置」「妊婦向け屋根付き優先駐車スパー

スの確保」「おむつのばら売り」「施設情報の提供」といった機能を整備していくとしている。

それを受け3社では、取組方針の一つである「おむつのばら売り」を推進し、子育て世代を応援するための取り組みを共同でスタート。茨城県潮来市の協力のもと、重点整備箇所にも指定されている道の駅「いたこ」に紙おむつ自動販売機第1号機の設置をした。

今後は、高速道路のサービスエリア、「道の駅」をはじめ、商業施設・公共施設等に紙おむつ自動販売機の設置を進め、子供連れでも気軽に外出しやすい環境づくりに貢献し、子育て世代を応援していくという。

飲料とコラボした自動販売機では、長方形にパッケージされた紙おむつを円柱状に丸める必要がある。紙おむつ本来の機能を損なわずに、また自動販売機からスムーズに搬出できるような包装形態（※特許出願中）を開発した。なお、この包装した紙おむつは、自動販売機の製造メーカーによる搬出試験をクリアしている。

自動販売機の保守や飲料及び紙おむつの補充は、ダイドードリンコが40年以上にわたる自動販売機の管理・運営で培ったノウハウを活かし、「フルサービス」で対応していく（※使用済み紙おむつの回収はしない）。

おむつなら商業施設でも需要は多いと思うので道の駅以外でも普及してほしい。また、紙おむつに限らず、必要なときに必要な分だけ手軽に補えるといった面でも自販機は効率が良いのではないだろうか。既に飲料以外の様々な商品が自販機で販売されているが、いかにも“機械”感があり施設に馴染んでいない場合も少なくはない。無人販売が本格化しようとしている今、柔軟に応用できる可能性がありそうだ。